



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

大和中ロータリークラブ会報

Share Rotary-

みんなにロータリーを

Serve People

みんなに奉仕を

1983~'84 R.I 会長 ウィリアム E. スケルトン

長谷川会長 クラブターゲット 青少年の心にロータリーのほほえみを

第 270 回 例会 58 年 11 月 17 日 第 276 号

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
48 名	33 名	71.74%	100%

欠席者

福本 布施 合田 橋本 石渡 神作 松崎
南川 三浦 杉山 竹之内 鈴木 寺田
(病欠承認者 2 名)

本日のプログラム 11 月 24 日

卓話「味の世界」 近藤 弘氏

次週予定 12 月 1 日

卓話「アラブの世界あれこれ」 糸賀昌昭氏

司会 SAA

土屋 翁三君

ソングリーダー

上村 幹雄君

「それでこそロータリー」

ビジター

越水源造君(東京町田中) 矢部隆司君(横浜瀬谷)
村上八郎君、浜野忠良君、藪内宏雄君、妻倉旭君
小森侃君、下島国雄君、金末守君(大和)
菅沼善治郎君(大和田園)

幹事報告

幹事

古木 勝治君

- ①本日例会後定例の理事役員会を開催します。
- ②12月11日の4クラブ合同例会の出席依頼を奥様と連名にてご案内しましたが今月にて締切りますので出来るだけ全員のご出席をお願いします。

会長報告

会長

長谷川清一君

- ①前回の例会終了後私と古木幹事で芦田会員にお見舞をお届けして来ました。大変お元気で皆様にくれぐれも宜敷くとの事でした。
- ②ガバナーより礼状を兼ねた書面が届いていますので回覧します。

委員会報告

プログラム委員会

委員長 有沢昭二君

- ①11月24日の卓話は近藤弘氏の「味の世界」に変更します。
- ②12月1日の卓話は大和RCの糸賀昌昭氏の「アラブの世界あれこれ」と決定しました。

1. 真実かどうか

2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか

4. みんなのためになるかどうか

事務所：大和市中心1-5-40
大和市商工会館内
☎0462-63-7926
例会場：大和市大和南1-4-4
八千代信用金庫大和支店4階
☎0462-64-3654

例会日：毎週木曜日12時30分より
会長：長谷川清一
会長イレクト：猪熊唯夫
副会長：上田利久
幹事：古木勝治
会報委員：杉山・福本・菊池・三浦

ロータリー情報委員会 委員長 亀谷志郎君
ロータリー名言カレンダーの申込みですが、個人的に事務局の方へお申込下さい。

親睦活動委員会 委員長 金井大輔君

本日のお祝の方々をご紹介します。

お誕生日 布施光雄君 (11月23日)

入会記念日 原田 穆君 (57年11月18日)

小島健一君 (“)

福本国雄君 (56年11月19日)

スマイルボックス

お世話になります。

東京町田中RC 越水会員

横浜瀬谷RC 矢部会員

大和RC 村上会員 浜野会員 藪内会員 妻倉

会員 小森会員 下島会員 金会員

大和田園RC 菅沼会員

小島君 早いもので入会1年が過ぎました。勉強がまだたりませんが、良きロータリアンとして頑張っていきたいと思います。よろしくお願ひします。

土屋君 先週急な用事で欠席しました。辻会員にはS A A 代役ありがとうございました。おかげで商談が首尾よくまとまりましたので心ばかり少々スマイルします。

上田君 折角のフォーラム、公務のため(予防接種)1時半にて失礼します。あしからず。

原田君 おかげさまで365日たちました。出場記録更新を目指します。

松本(忠)君 商業近代化研究会に出席のため1時半で帰らせて頂きます。

松本(三)君 妻の誕生日祝っていただきありがとうございます。組合理事会の為1時半で帰らせていただきます。

クラブフォーラム要旨

「社会奉仕について」

社会奉仕委員会

委員長 高橋政勝君

初めに北砂さんが先週、先々週の2回に亘って会報に1923年の決議第34号について詳しく載せて頂いて居りますが、これは社会奉仕に関する事項であり丁度今回のクラブフォーラムと合致しまして、この席をお借りしてお礼を申し上げます。

今回のクラブフォーラムの進め方としては

- ①ロータリークラブの活動の中での社会奉仕とは、
- ②各地域で職業を通じて社会奉仕をされている方々のご意見を述べて頂く。
- ③今年度の社会奉仕委員会としての報告、という形で進めて行き度いと思います。

①ロータリークラブの活動の中での社会奉仕とは

社会奉仕を大別すると、個人的活動を中心に行っているクラブと団体的活動に力を入れているクラブがあります。いずれにせよ自分達の地域社会を良くしていくためにロータリークラブが行うものであるという事です。次に団体奉仕を行う場合それは社会的問題の救済という側面も有りますがあくまでもその行動を通じて各ロータリアンの教育人格向上を行う事、又立派な事業を行うにしても予算の裏付けのない物はやるべきではない。宣伝広報に主力を置いて中味の薄いものにならない。他の団体の活動との重複は避ける。最後に個人的努力を必要とする活動の方がロータリーの精神に合致している。以上の5つの点が決議第34号の内容です。私達が例会を通じて自己研鑽に努めれば必ず周囲の人々をうるおす事になりこれが社会奉仕であると言う事です。即ちあくまでも個人的活動を中心として行なわれると言う事が基本であるといわれています。

②各会員の意見

二見会員 先日来日した米国のレーガン大統領のナンシー夫人がアメリカのPTAの全国協議会が

出している月刊誌に、ファーストレディから皆さんへという署名入りの手紙形式で、あるローカルテレビの番組が青少年問題について大変優れた作品なので全国放送を行うので見て欲しいという記事でした。大統領夫人という地位にある人が民間放送局の番組を推せんするという事は日本では考えられない事ですが、米国では個人のボランティア奉仕がそこまで行っているのかと感心しました。又私はボランティアとして青少年の補導員をやっていますシンナーを吸う子供に接してきましたが、今の青少年は人に迷惑を掛けなければ何をしても良いという感覚が強い事、一番の被害者は自分という事が解らない状態でこれは考えなければならないことだと最近実感しています。

上田会員 私共の仕事に限らずどんな仕事でもとにかく真心を込めてやっていたらそれが即ち社会奉仕になると理解しています。我々診療面で申しますと病院へ行って検査を受けて薬をもらう事だけが治療ではなく、その前に病気の症状をつかむ病気の物指しを教えるのが仕事だと解釈しています。又大和市には救急体制というのがありまして一次救急体制を我々医師会が受持っています。これは三次の北里大学病院迄の体制が出来ていまして亀谷内科病院は二次を受持っています。これがあらゆる病状に対して即応出来る様になっています。

猪熊会員 私は52年の5月から新橋通り商店街の会長を引き受けまして今年の5月迄満6年間勤めさせて頂きましたがオイルショック以降種々の外部要因、昔からの殿様商法的体質の改善を行ってお客様と密着した何か特徴のある商店街を作ろうと考えて居りました所城南信用金庫の支店長さんからアドバイスを受けまして高円寺商店街の阿波踊りが有名になっているので参考にしたらという事で現地に出掛けまして色々研究をしましたが形の無いものを一つの形にするという事は非常に苦勞が伴うものでして、個人的負担も大変なものが

ありましたが、幸いお客様に大変喜んで頂きましてPRにも非常に役立ったと自己満足して居る訳です。

近藤会員 私はボーイスカウト関係のお手伝いをしていますが、ボーイスカウトは県央地区で25団ありまして約2000名。大和市では8団約600名の子供とそれを指導している大人が約1割入っています。それぞれの団体は自主運営でして自分の予算は自分で當うという形をとっています。

当クラブでは辻さんが地区の委員長で県の理事、松本三郎さんが地区の会計という事でお手伝い頂きまして私はこの地区の事務局を担当しています。ボーイスカウトは野外活動を通じて健全な大人に育つようにという目的でやって居りまして大人はまわりで見つめて活動しやすい様に手伝いをするという形でやっています。

富沢会員 社会奉仕はよく相手のニーズを知ることによってそれにマッチした事を行う事が非常に大切であると思います。次に物や金の奉仕ではなくあくまでも自力更生の方向へ持って行ける様にもっと心の面でも奉仕、援助という事をあらゆる奉仕の分野で適用して行く心がまえが必要だと考えます。物量作戦ではなくロータリアンがそれぞれ置かれた立場で自力更生が出来る様な援助の橋渡しが大切だと考えて居ります。

古木幹事 私は色々な団体に属していますが、剣道の団体にも関係して居りますが剣道は心身共にすこやかな非常にたのもし子供を作るものです。最初のうちは竹刀1本持たせないでまず礼儀作法から教えます。そして両親も一諸に座らせて、教えます。厳しくやるかわりに子供が良く出来た時はほめてやりなさいと学校の先生方には話しています。ロータリーを通じて色々な方から人生経験等をお聞きして自分自身で組立てて行きそれを地域社会や社会団体に奉仕することが社会奉仕の一つだと感じております。

上村会員 洋の東西を問わず貴婦人から貧民に到

る迄全ゆる階層の人々が暗黙のうちに他人の痛み
に目をつむる事を潔き良しとしない風習を昔は持
っていたと思います。しかも人助けの行為を人に
誇るという事は最もいやしい行いとして戒められ
るということでもありました。今日の豊かな社会
で豊さのあまり他人の痛みが見えなくなっている
社会が今日出来上っているのではないかと思いま
す。この豊かさという事について今一度真剣に考
えなおす事によって私共ははじめて奉仕というも
のの本当の意味がみつけれられるのではないかと
いう気持ちが致します。

③今年度の社会奉仕の事業計画について

高橋委員長 本年度の計画の1つとして障害者の方
を1日自然の中で楽しんでもらう会を計画しま
した。これは3年目になりますが福祉事務所にも
相談したところ例年通り地引網が一番適切だとい
う事で今年度も実施したいと考えています。2番
目の価値ある善意の提供という事ですが1つには
生きがい事業団という年寄りの方の団体がありま
すがそこに何か仕事を依頼するという事、2つ
めには大和市の福田にあります障害者の団体があ
りますがそこで印刷と焼ものをやっています。そ
こで出来た製品をひとつロータリアンの方々に使
ってもらい度いという考えを持っています。

最後に大和中ロータリークラブがこの社会奉仕
というものにどういう風に取り組んで行けば良い
かという事についてご意見を頂きます。

長谷川会長 先程上村さんが言われた様に本当
にどこ迄広げたら奉仕として社会に認められると
か認められないかという問題ではなく、やった
人が充分やれたという自己満足ですませて良いか
どうか大変難かしい問題だと思います。もっと少
さな問題に目を向けてそういう問題をほり起しな
がら一番底辺をささえるだけでも結構クラブの存
在が地域社会に役立つのではないかといつも考
えています。ですから決して大きく手を広げて大金
を使うより、何を与えるか、という事を真剣に思

いをめぐらすのが本当の奉仕の第一歩だと、です
から奉仕をするよりも奉仕をする心掛をまず作
り上げて行くのが先決だと思っています。

事業を拡大する事を考えるよりも1つ1つのこ
とに目を向けてそれを支えていく事の出来るロー
タリアンになる様心掛けることが急務だといつも
実感として思っています。

北砂会員 小さな事からそして個人の中に社会奉
仕というのがあると感じています。団体でやるか
ら私もやろうじゃないかというのではなく個人個
人の心の持ち方によって社会奉仕というものは小
さなものから始っていくという事です。私は先月
ロンドンに行って来ましたが、やはり英国は紳士
の国だと感じました。1つの例としてイギリスの
タクシーは全部個人タクシーです。非常に厳しい
試験があり、運転の技術もさることながら、ロン
ドン近郊の地理を完全に知っておく事が求められ
ます。従ってお客さんは安心してタクシーに乗れ
る訳です。これは職業奉仕にもつながると考えま
す。先程からお話を聞いていますと職業奉仕と社
会奉仕が一緒になっている様に感じました。これ
はあえて別に論ずる必要はないと思います。自分
が毎日の生活に於いて小さな事でもよいのですが
それが社会奉仕だと言う事、社会奉仕というと非
常に大げさな感じがするのですが、自分の心の持
ち方で相手方の立場に如何になって考えるかとい
うのがロータリーの基本になるわけです。

したがってこの34条というのはそういう基本の
もとから決議されたと私は考えているわけです。

